

まの川

新春
特集号

January 2019

水土里ネット笹川



第14回水土里ネット笹川写真コンテスト 最優秀賞「五月晴れの日に」

Contents ● 目次

2. ごあいさつ
3. 財務状況
4. 表彰・要請活動・研修
5. 事業実施状況
7. 第14回写真コンテスト入賞作品紹介
8. 改良区からのお知らせ

恭賀新年

理事長あいさつ

笹川土地改良区
理事長 村上 誠



新年を迎え組合員の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素より本土地改良区の事業推進並びに運営に対しまして、特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、近年は地球温暖化の影響による気象変動が激しくなっている状況で有ります。昨年を振り返ってみると、冬場の1月～3月にかけて大雪に見舞われ、ハウスの倒壊や果樹の枝折れ等に多くの被害が出ました。又、夏場に於いては6月～8月にかけて用水不足による早魃から始まり、一転して幾度となく集中豪雨に見舞われ多くの被害が発生しました。この被害を見ると正に旱水(日照り)と洪水で時期を違わずして起こった災害だと思っております。

本区管内の被害状況は、水路溝畔、畦畔の土砂崩れが管内250ヶ所に上る被害であり、又、水稻を始め大豆枝豆の転作作物等広い範囲で豪雨による冠水被害も受けております。

この状況を踏まえ県、市の対策として被害復旧予算の補助金拡大により復旧については大分進められている状況で有ります。

今後このような不安定な気象の災害復旧に対する支援については拡充と事務手続きの簡素化を進めて頂くよう国県市に要請して行きたいと思っております。

さて、土地改良法の改正について昨年より見直しが検討されております。組合員の高齢化による離農や農地集積が進む中で、土地持ち非農家が増加する事により施設の維持管理、更新など適切に行えなくなる中で今後耕作者の意見が反映される運営体制作りが法律改正でありますので、土地改良区としても組合員と共に内容を充分熟議して取り組んで行きますのでご協力をお願いする所で有ります。

農業農村整備事業については、これからの農業の競争力強化、並びに農村地域の国土強靱化を図るため、農地集積を進めると共に農地の大区画化、汎用化、水路のパイプライン化や農業水利施設の長寿命化を図り、集中豪雨、耐震化対策を進める事が重要とされており、今後事業取組中で組合員皆様の尚一層の協力が必要となりますのでお願いする所で有ります。

本区の事業においては、圃場整備事業を主体に進めてお

り、鎌田地区県営農地整備事業は5年目となり、いよいよ完成間近となって来ております。残す事業は調整池、地下かんがい施設で完成すれば正にこれからの農業モデル地区として期待される事と思います。

金森目地区農地整備事業について、平成30年度当初予算額9,500万円に1億円の補正予算が追加となり、平成30年31年にかけて大幅に事業が進められる所であります。

笹川左岸上流地区については、調査事業2年目となり事業採択に向けて進めております。

黒岩地区農村地域防災減災事業については総事業費4億6千万円水路延長3.4kmで地元負担無しの工事に関係集落の方々も期待している所であり、完成は平成32年度の予定となっております。

玉川第2ため池地域防災減災事業につきましても順調に事業が進み今年度完成いたしました。

地域用水環境整備事業(再生可能エネルギー)については、総事業費2億円で事業完了が平成32年度の見込みとなっております。今後小水力発電を行ない組合員の土地改良負担の軽減に繋げて参りたいと期待しております。

維持管理適正化事業においては、施設維持管理を如何に適正に管理していくかですので計画的に加入し整備を行っている所であります。

多面的機能支払交付金については、組合員の協力のもと農地維持支払は9,056万円の活動資金で各集落において活発に活動しており、非常に優れている土地改良区と評され、県内はもとより県外からも連日視察に来ております。

又、長寿命化事業においても7,223万円の事業費で土地改良施設の維持管理等に努めている所であります。

笹川・今野川土地改良区合併については、統合整備検討委員会から今年度より合併推進協議会へと進み、平成32年4月の合併に向けて話し合いを進めている所であります。

最後に、大変厳しい農業情勢ではありますが、事業の推進、管理運営並びに農村環境保全に役職員一同使命を持ち努力していく所存でございます。組合員並びに地域の皆様にとりまして良い新年を迎えますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

笹川土地改良区財務状況の公表について

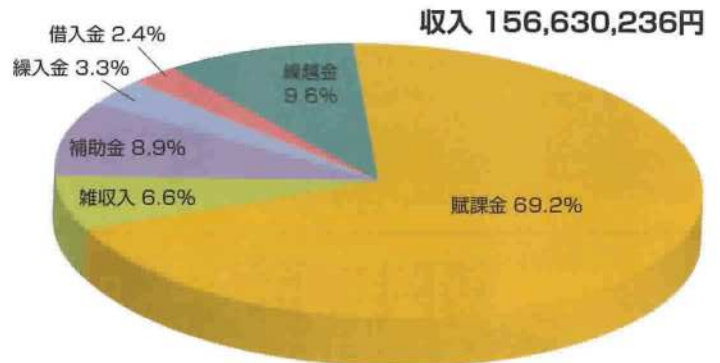
平成29年度の各会計別収入支出決算並びに財産目録等について、
去る平成30年9月4日開催の第1回臨時総代会において承認されましたので、お知らせします。

1. 平成29年度 会計別決算額

一般会計◎収入

(単位：円)

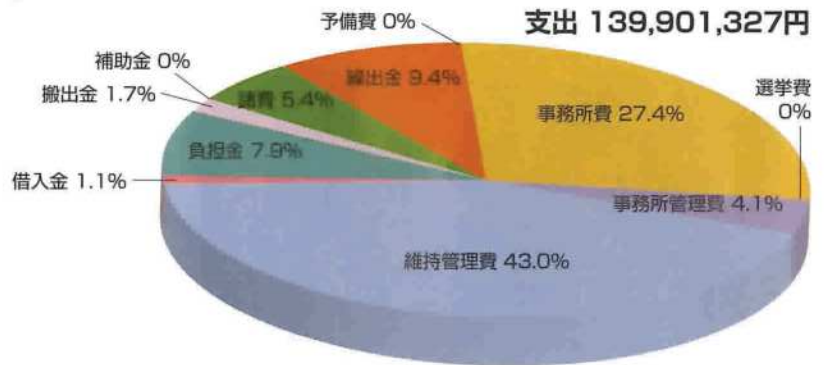
款別	決算額	割合
賦課金	108,442,074	69.2%
雑収入	10,390,315	6.6%
補助金	13,870,000	8.9%
繰入金	5,213,000	3.3%
借入金	3,750,000	2.4%
繰越金	14,964,847	9.6%
収入合計	156,630,236	100.0%



一般会計◎支出

(単位：円)

款別	決算額	割合
事務所費	38,333,268	27.4%
選挙費	0	0.0%
事務所管理費	5,686,767	4.1%
維持管理費	60,086,098	43.0%
借入金	1,539,640	1.1%
負担金	11,119,373	7.9%
搬出金	2,412,900	1.7%
補助金	0	0.0%
諸費	7,523,281	5.4%
繰出金	13,200,000	9.4%
予備費	0	0.0%
支出合計	139,901,327	100.0%



特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	収入	支出	繰越金
農業基盤整備事業費	20,720,000	20,205,838	15,571,108	4,634,730
県営笹川東部事業費	9,562,000	9,569,730	7,942,000	1,627,730
県営笹川北部事業費	11,222,000	11,223,330	9,898,000	1,325,330
鎌田地区県営農地整備事業費	8,057,000	8,944,211	7,170,107	1,774,104
金森目地区県営農地整備事業費	12,807,000	10,023,761	9,632,530	391,231
農地流動化支援水利用調整事業費	571,000	571,366	187,920	383,446
維持管理委員会	1,191,000	1,192,018	0	1,192,018
特別会計積立金	70,052,000	72,999,677	11,000,000	61,999,677
地区除外決済金	276,785	323,426	2	323,424
合計	134,458,785	135,053,357	61,401,667	73,651,690

2. 財産目録

(単位：円)

資産の部	
1. 流動資産	92,136,321
1) 現金及び預金	28,057,498
2) 未収入金	932,222
3) 特定資産	62,323,101
4) 基本財産	823,500
2. 固定資産	66,182,660
1) 土地	31,205,016
2) 建物設備	30,422,864
3) 備品	4,554,780
資産合計	158,318,981

(単位：円)

負債の部	
1. 長期負債	156,425,806
1) 日本政策金融公庫借入金	71,166,747
2) 庄内たがわ農業協同組合借入金	85,259,059
2. 短期負債	62,323,101
負債合計	218,748,907

山形県土地改良 功労者表彰

第37回山形県土地改良大会が平成30年11月6日「山形ビックウイング」において開催され、当改良区副理事長 佐藤吉紀氏、理事 高橋和夫氏が土地改良功労者として、山形県土地改良事業団体連合会佐員全健会長より表彰を受けられました。



鶴岡地区土地改良事業推進協議会

平成30年7月4日に鶴岡地区土地改良事業推進協議会の要請活動として自民党幹事長室に於いて二階幹事長へ土地改良事業予算の確保、生産基盤整備の推進等の要請書を提出し、要望して参りました。

その後、磯崎農林副大臣と財務省大鹿主計局次長へも要請活動を行って参りました。



杉沢前田地区推進協議会が 研修に来られました

平成30年10月22日、杉沢前田地区推進協議会、遊佐町職員の皆さん(15名)が来られ、鎌田地区経営体育成基盤整備事業の現地視察をされました。

福島県土地改良事業団体 連合会が研修に来ました

平成30年11月2日、福島県土地改良事業団体連合会の役員、職員の皆さん(30名)が来られ、当改良区の維持管理及び多面的機能支払交付金の取り組み、土地改良統合整備について研修して行われました。



蔵王町土地改良区役員・農地集積 推進委員会が研修に来ました

平成30年12月4日、宮城県より蔵王町土地改良区の役員、農地集積推進委員の皆さん(17名)が来られ、当改良区のご概念及び運営方針、鎌田地区基盤整備事業や多面的機能支払交付金の取り組みについて研修して行われました。

平成30年度 事業実施状況

鎌田地区経営体育成基盤整備事業

- ◎工事名 平成30年度鎌田地区経営体育成基盤整備事業 第10工区工事
- ◎工事内容 調整池工 N=1.0式
地下かんがい工 A=9.2ha
- ◎工期 平成30年9月28日～平成31年1月18日
- ◎受注者 株式会社 佐藤工務
- ◎事業概要 昨年度に引き続き調整池及び地下灌漑工事を実施しています。工事は調整池工→地下灌漑・ため池送水管・舗装工→農道補修の順番で行う予定です。

◎交通規制について

工事期間で調整池工、地下かんがい工の施工をするため農道を工事車両が通ります。市道取付部に敷鉄板を敷設したり農道を地下灌漑で使用する被覆材のストックヤードにしたいと考えておりますので、ご協力頂きますようお願い致します。



地下灌漑配管及び被覆材施工



地下灌漑作業完了

金森目地区経営体育成基盤整備事業

- ◎工事名 平成30年度金森目1期地区経営体育成基盤整備事業(基本設計及び実施設計業務)

◎事業概要及び受注者

大割測量基本設計業務 A=72.1ha(全面積)

受注者：山形県土地改良事業団体連合会

- ・位置の基準になる基準点測量
- ・境界測量
- ・道水路、区割の計画
- ・用排水系統、計画(調整地等の考え方)
- ・基準断面の作成

ほ場整備工実施設計業務 A=52.0ha(1期分面積)

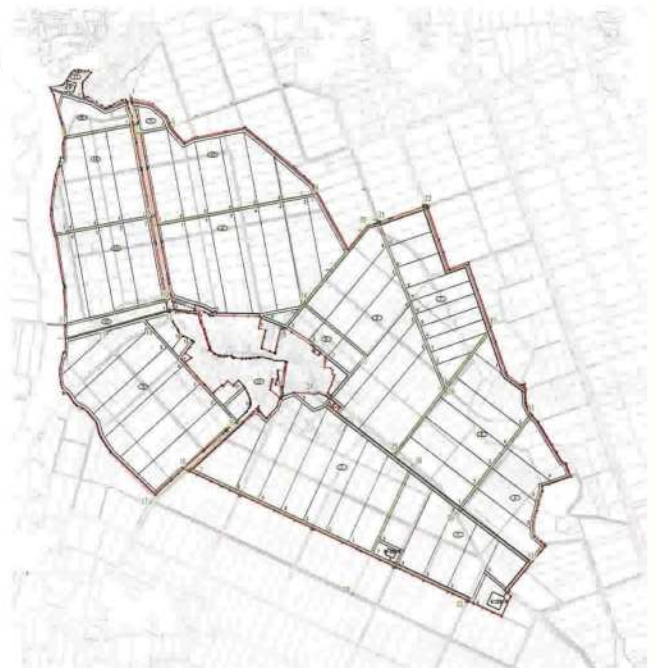
受注者：有限会社佐藤測量設計事務所

- ・ほ場整備実施設計
- ・調整池実施設計
- ・揚水施設実施設計

設計業務を行う業者が決まり事業実施に向けた設計及び打合せ等を実施しています。

◎今後の予定について

来年度からはほ場整備区域の北側(羽黒町金森目字広面)より面工事を実施する予定になっております。よって農繁期に工事車両等が多く出入りすると思われるので、ご協力よろしくお願い致します。



金森目地区基本設計予定図

黒岩堰地区農村地域防災減災事業

- ◎**工事名** 平成30年度黒岩堰地区農村地域
防災減災事業 第1工区工事
- ◎**工事内容** 水路工 L=1,409.9m
1.2号路線水路 L=1,318.0m
2.2号放流工 L=91.9m
- ◎**工期** 平成30年7月24日～平成31年2月22日
- ◎**事業概要** 用水路及び工事用道路の用地買収が終
わり、現在工事用道路を設置し、落差工・
用水路・放流工の施工を進めております。



落差工設置状況

◎該当する所有者及び耕作者の方へ

冬期間も工事を行いますので、工事用車両等が多く
走ります。皆様にはご迷惑をかけないように作業致しますので、ご協力よろしくお願ひ致します。

笹川地区農村地域防災減災事業

- ◎**工事名** 平成29年度笹川地区農村地域
防災減災事業 第2工区工事
- ◎**工事内容** 浚渫工 1式・土砂吐工 1式
- ◎**工期** 平成30年3月30日
～平成30年12月28日(工事完了)

◎事業概要

ため池内の一部土砂浚渫・土砂吐工・付帯設備の改
修工事を実施し昨年の12月に工事が完了致しました。

◎組合員の方々へ

昨年为本事業の為に、貯水することができませんでした
が、組合員の方々からのご協力があり無事に完了致し
ましたことをご報告致します。



玉川第二ため池浚渫完了

その他の事業

- ◎**左岸上流地区調査事業（調査事業2年目）**
・ほ場整備事業採択に必要な調査業務を実施しています。
- ◎**笹川地区地域用水環境整備事業（小水力発電）**
・本年度は施工に向けた設計業務を実施しています。
- ◎**維持管理適正化事業**
・本年度の適正化事業は片向揚水機場の送水管・
補機類・小配管の更新及び楪揚水機場のフェンス・
付帯設備の更新を実施致します。



片向揚水機場



楪揚水機場



※植栽後、5年後をイメージ

小水力発電施設完成イメージ図

第14回 写真コンテスト受賞作品



最優秀賞
『五月晴れの日』
太田 町子 さん



理事長賞 『あまえっ子』 杉山 正廣 さん



会長賞 『稲刈準備完了』 飯野 昭司 さん



優秀賞 『生きもの、いったがや』 伊藤 富弥 さん



優秀賞 『ここ、こうしての〜』 阿部 朋子 さん



入選 『夏祭りの行列』 高橋 海夏人 さん



入選 『深イイ〜!』 荘司 高士 さん



入選 『牛』
齋藤 海都 さん

手続きのお願い

次のような場合は、必ず土地改良区に届け出をお願い致します。

忘れて
いませんか?!



- ◆ 農地の移動、売買、賃貸借等
- ◆ 生前贈与又は死亡による名義変更
- ◆ 農業者年金等による経営移譲
- ◆ 住所等が変更になった場合
- ◆ 賦課金の口座を変更する場合

農業委員会、JA庄内たがわ羽黒支所・藤島支所の窓口でも届出はできますのでご利用下さい。

※滞納賦課金のある土地を売買や賃貸借により取得すると、取得した組合員が承継し、納付することになりますのでご注意ください。(土地改良法第42条)

施設備員(揚水機運転手)募集について

募集人員：若干名

応募資格：普通免許をお持ちで長く勤めて頂ける健康な方

勤務内容：揚水機場運転業務

賃 金：月給制(失業手当あり)

雇用期間：平成31年4月1日～平成31年9月30日(毎年6ヶ月間継続雇用)

※詳細については、事務所へお問い合わせ下さい。

事務局構成

平成三十年度事務局構成を
お知らせ致します。

参 事 伊藤 健

総務課

総務課長兼
会計主任 伊藤 健(兼務)

総務係長 石黒 一章(兼務)

主 事 補 齋藤 光大

会 計 係 齋藤 はつ子

賦課徴収係 山口 孝志(兼務)

庶 務 係 佐藤 留美

庶 務 係 秋庭 智子

管理課

管理課長 石黒 一章

管理係長 三浦 友和

管理主任 山口 孝志

新規採用しましたのでご紹介いたします。



こだい
齋藤 光大
総務課に配属
<H30.8.1付>

私の実家は農家をしており、地元農業の力になれる仕事に就けたことを誇りに思います。8月1日から採用して頂きましたが、組合員の皆様、職員の方々の人柄の良さに日々心地良く仕事をしております。慣れない事でご迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが、これから精進してまいりますので宜しくお願い致します。